

## 2012年 国際助産師の日イベント報告

**日時：**2012年5月19日（木）10:00～17:00

**場所：**イオンモール鹿児島（鹿児島市東開町7番）1階 風の広場

**イベントの目的：**助産師の仕事のPRと、募金活動

**参加した助産師：**39名（鹿児島県助産師会の助産師&助産学生）

### 内容：

盛りだくさんの内容に、買い物に来られていた沢山の方々が足を止めてくださいました。

「孫育てセミナー」では今と昔の子育ての違いについて、現在リボン館やイオンなどでセミナーを開催している助産師が解説をしました。

また、日常、小中学校で『いのちの出前講座』を行っている助産師たちによる「絵本読み聞かせ」では、“生まれること”“生きること”“自分や相手を大切にすること”を伝えました。子どもも大人も真剣に話に聞き入っていたのが印象的でした。



お産劇（もうすぐ生まれるよ）

助産師がすべて役者となった「お産劇」では、陣痛の意味・女性のカラダの持つ力、家族で出産を迎える意味、助産師の役割などを表現し、リアルな出産場面に涙するお客さんの姿も…。

「コウケンテツ氏講演」は『キッチンから始まる家族の絆～食と子育てを考える』と題して、ご自分の家族の話、現代日本の若者の食の考え方、途上国の食事情などを通し、便利で効率性を重視しがちな現代日本の食生活に疑問を投げかけられました。



身長・体重計測「大きくなったかな～」



産後1カ月以降の母と子を対象とした「親子でビューティエクササイズ」では、家事や育児で負担のかかった筋肉や関節を緩めたり引き締めたりして、心身ともにリフレッシュできた様でした。

また、「助産師による育児相談」は終日行われ、身長や体重を測られるお子さんは240名程度おられました。子どもの体重増加や発達に関することや離乳食、乳腺炎、子育て疲れ、予防接種に関することなどの相談も受けました。

「ブースイベント」としては、『助産師のお仕事紹介』や『子育てママの災害対策』などを行いました。

また、岩手県大船渡市・陸前高田市の仮設住宅で孤立した子育てをされている母子を対象にした巡回訪問への支援として募金活動を行い、12,070円が集まりました。